



ごあいさつ

皆さまには、平素より西京銀行に格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

本年も、西京銀行の経営方針や最近の業績、活動状況を取りまとめた、ディスクロージャ誌を発刊いたしました。ぜひご一読いただき、より一層のご理解をいただくための参考になれば幸いに存じます。

当行は平成20年3月期決算において、米国に端を発したサブプライム問題による株式市況の悪化により有価証券の評価損が拡大したことから、損失処理を実施いたしました。

この結果、当期純利益については56億円の損失を計上することとなり、今回の結果をふまえて、誠に遺憾ながら期末配当を見送りさせていただくこととなりました。

日頃から、当行を信頼し、お取引いただいておりますお客さま並びに株主の皆様、また関係する皆さまにご心配とご迷惑をおかけしましたことに心から深くお詫び申し上げます。

当行は、今回の赤字決算を厳粛に受け止め、「変革」のスピードを加速させ当行の経営体質の抜本的な改善を行い、早期の黒字回復・配当の復活を実現するための新中期経営計画（変革と挑戦～Change & Challenge～）を策定いたしました。当行は、この中期経営計画を平成21年度末までに集中的かつ着実に実行し財務内容の改善を図るとともに地域の金融機関として、お客さまからこれまで以上に安心してお取引いただける銀行を目指し、全役職員が一丸となって取組む所存でございますので、これまで同様、変わらぬご愛顧とお引き立てを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成20年7月

取締役頭取 渡邊 孝夫